

# 社協だより

平成28年2月1日

第21号

保々地区社会福祉協議会  
社協だより編集委員会



福祉委員研修会



千羽鶴贈呈



保々地区文化祭  
災害ボランティア募金活動



ふれあいサロン「桑の実」



手話講座



人権研修

## 平成27年度の主な事業

福祉委員研修会	6月5日(金)
手話講座(7回)	7月23、30日 8月20、27日 9月16、24、30日
敬老慰安会	9月13日(日)
保々地区文化祭	11月8日(日)
高齢者健康のつどい	10月~12月
友愛訪問事業	6月・12月
ふれあい いきいきサロン	6月9日、7月7日 9月28日、10月30日 12月1日、1月22日 2月16日

## 募金活動賛同へのお礼

平成27年11月8日(日)に、ふれあい会館に於いて保々地区の文化祭が盛況に開催される中で、東北の水害とその後の復旧作業のパネルを展示し、支援金を募りました。

たくさんの方々的心温まる善意を頂きました。

また民生委員・児童委員の方を中心に、家庭の不用品を持ち寄りバザーを行いました。

募金及びバザーの売上金、**22,258円**は共同募金と地区社協に配分させていただきました事をご報告申し上げます。

ご協力いただきました皆様の温かい気持ちは、支援を受ける方々にも、伝わる事と確信しております。ありがとうございました。



## 民生委員児童委員・主任児童委員さんの紹介

安心・安全の町づくり推進に向けて、尽力頂いている委員さんを紹介します。  
災害時支援から子育て・高齢者の方々の諸問題など、お気軽にご相談ください。  
秘密厳守で相談に応じます。



千々岩 啓子  
高見台1.2丁目  
高見ヒルズ



斎藤 重樹  
中野町山条



市川 進  
中野町中瀬古



市川 久  
中野町一色



樋口 久美子  
小牧町南



竹口 敏雄  
小牧町西



國保 千秋  
副会長 小牧町北



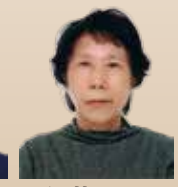
國保 信二  
会長 まきの木台



相馬 弘宗  
市場町



足立 治  
西村町



伊藤 正子  
西村町上条



寺本 真由美  
西村町新田



伊藤 はるみ  
高見台1丁目  
デンソー高見台社宅



大和 義典  
まきの木台



天春 咲子  
主任児童委員



藤井 幸恵  
主任児童委員



四日市市立人権プラザ小牧  
館長 大窪 弘樹

みよい四日市のまちづくりにご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。皆様方におかれましては、日頃より人権が守られる住環境として配属されました大窪弘樹と申します。皆様方には、子どもたちによる学習成果の発表や、各種団体・教養講座の受講生による作品展示、模擬店など、関係者のご尽力を賜り、盛大に開催させていただきました。多岐にわたるご参加いただき、誠にありがとうございます。語り合える機会を深めることができ、人権が尊重される町づくりを進めていくことが、人権プラザ小牧の果たしていく役割であると考えています。

今後とも、当プラザが、保々地区の皆様にとって、身近にご利用いただける場所となるように、人権啓発事業、各種相談事業、地域交流事業等を行ってまいりますので、ご指導、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



保々地区社会福祉協議会  
会長 國保 善春

とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。この一年ご香典の一部をご寄付いただきました皆様には、紙面を借りまして感謝の意を表すと共に、御遺族の方には衷心よりお悔やみ申し上げます。

今年度の私どもの活動の一端を紹介させていただきますと、友愛訪問事業・世代間交流グラウンドゴルフ大会・高齢者健康の集い・ボランティア育成事業として手話教室・視察研修などを実施させていただきました。敬老慰安会・文化祭などは、保育園から朝明高校の皆さんの出演で幅広い世代が参加しての催しになり、地域の方々を巻き込んで大成功であったと思っております。

民生委員、連合自治会の皆様には、年間を通じて協力頂きました事を深く感謝申し上げます。

これからも、支え合う町保々、温かい町保々のためにも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

## 編集委員

- 國保 善春
- 市川 行雄
- 國保 信二
- 柴田 正
- 三曾田 明
- 市川 善為
- 相馬 雅二



編集後記  
高齢者が住み慣れた地域や家庭で安心して暮らすためには、地域での日常的な支えあい活動が欠かせないと言われております。社協だよりを作成している人、保々ではたくさんの方がご一緒した活動に参加、協力をしてくれているのだとほっとさせられます。

この「たより」をご覧になつていただき、そんな活動の一端でも知っていただけたら幸いです。



# 平成26年度福祉基金会計報告

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

平成10年に新生活改善推進運動の中で、保々地区連合自治会の協力によって福祉基金が創設されました。以来皆様方の温かいご寄付により運営されています。心より感謝申し上げます。寄付金は下記のように活用させて頂いておりますので報告申し上げます。

<収入の部>	
・前年度より(福祉基金)繰越金	7,668,493
・寄付金	630,000
・利息	1,202
合計	8,299,695

<支出の部>	
・運営費(敬老慰安会、高齢者健康の集い 友愛訪問、手話教室等)	700,000
・ご寄付を頂いた方へ礼状印刷	49,200
・線香、ローソク代	32,400
合計	781,600

収入合計 8,299,695 - 支出合計 781,600 = 7,518,095  
平成27年3月31日現在、福祉基金として7,518,095円積み立てられています。  
福祉機材の購入、災害時の炊き出し等緊急時に備えております。



# 敬老慰安会



## 米寿の方がた

平成27年9月13日

横田 裕二 (高見台)	寺本 喜代子 (新田)	伊藤 まさ (西村町)	齋藤 とし系 (市場町)	齋藤 美千代 (市場町)	福澤 久子 (市場町)	坂口 たず系 (小牧西)	廣田 志げ子 (小牧西)	齋藤 智子 (小牧北)	林 昭子 (小牧南)	樋口 一美 (小牧南)	芝田 米子 (小牧南)	市川 あき系 (一色)	市川 てる哉 (一色)	門脇 哲雄 (山条)	門脇 志げ子 (山条)	伴 好 (山条)	羽田 せい (山条)
----------------	----------------	----------------	-----------------	-----------------	----------------	-----------------	-----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	---------------	----------------	-------------	---------------

## 高齢者健康のつどい



各町の大樹会(老人会)・自治会ごとに講師を迎え、健康チェックやグラウンドゴルフなど元気に楽しんでいました。

### 生活改善運動

この運動の中心として「香典返しの廃止」に取り組んでおり、趣旨に賛同していただいたご家族からその一部を社協へご寄付いただいております。皆様の温かいご理解、ご協力をよろしくお願ひします。

### 友愛訪問

民生委員と福祉委員が一緒に、各町のひとり暮らし、寝たきりの方のお家へ年2回訪問させていただいております。

- ### ご利用ください
- テント…………… 3張
  - 車イス…………… 3台
  - 歩行器…………… 2台
  - 介護用ベッド…… 1台
  - デジタルピアノ… 1台(ふれあい会館)
- 【貸出申込先】  
団体事務局 339-3130

## 聖十字保々在宅介護サービスセンター

当センターのご案内です。地域の皆さまが、介護が必要になっても住み慣れた場所で安心して生活出来るよう、いろいろな事業が組み合わされた在宅での介護を支援する施設です。

### 通所介護事業所(デイサービス)

介護保険の認定をされた方が、日帰りで通所して入浴や食事、レクリエーション等のサービスを受けていただけます。(ご自宅まで車で送迎します) いろいろなボランティアの方々にもご協力いただいております。

### 居宅介護支援事業所

ケアマネジャーが、ご利用される介護保険サービスの相談・調整をいたします。

今年は「よっかいち・はつらつ健康塾!」を、北地域包括支援センターと共に、開催しています。  
(おおむね65歳以上の方を対象)  
期日: 3月22日(火)  
場所: 保々地区市民センター

### 在宅介護支援センター【四日市市より委託事業】

介護の方法や介護保険について、生活上の不安など、介護の必要な方やご家族の方からの相談をお受けします。また、在宅サービスを受けるための手続きやアドバイスをいたします。(費用はかかりません) 保々地区の総合相談窓口です。

### 訪問給食サービス【四日市市より委託事業】

一人暮らしや高齢者世帯等に、お食事をお届けし、安否確認も行います。昼食・夕食1日2回(月～土)

上記のお問い合わせ ☎ 339-7788(聖十字在宅介護サービスセンター)  
☎ 365-6215(四日市市北地域包括支援センター)

四日市市立保々中学校  
校長 佐藤 孝之

平素より、保々中学校の教育活動にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、今年度の敬老慰安会には、人権福祉委員会の生徒十八名がボランティアとして参加させていただきました。生徒たちは、お年寄りの方々の席への案内などのお手伝いをさせていただきました。生徒たちは、お年寄りの方々の笑顔で接する姿が印象的でした。また、後片付けも地域スタッフの方とともに積極的に進め、地域の一員としての役割を果たしている姿を見させていただきました。今後も、中学生としてできることを工夫しながら、一層積極的に交流させていただきたいと思ひます。

今後とも地域の皆様との交流を通じて、子どもたちがふるさと保々のよさを再認識し、地域との積極的な交流がもてるよう、ご指導、ご協力をよろしくお願ひします。

社会福祉法人鈴鹿聖十字会  
聖十字保々在宅介護サービスセンター  
センター長 松永 伸一

平素は、当事業所の運営に関しましてご理解とご協力を賜り、まことにありがとうございます。私ども聖十字保々在宅介護サービスセンターは、保々地区の皆様方のご支援により、本年二月を持ちまして十五周年となります。心より感謝申し上げます。また、当センターに隣接する聖十字四日市老人福祉施設も皆様のお力添えにより、平成二十六年十一月の開設以来、順調に運営させていただいておりますことを重ねて御礼申し上げます。

例年、保々小中学校の皆さんによる訪問・体験実習、朝明高等学校の学生さんの施設実習など、地域の次代を担う方々とご利用者様との交流の機会があります。今年度は特に小学三年生の皆さんと年間通じてふれあいの機会をいただき、ご利用者様にも大変喜んでいただきました。また昨年より、月に一度ボランティアさんの催しに保々地区の皆様をご招待しております。回数を重ねるにつれ、ご利用者様と共にご参加いただく方の人数も増えてまいりました。

当センターは決して特別な場ではありません。地域の皆様に開かれた施設となることが私どもの願ひです。デイサービスや介護保険に関するご相談などはもとより、皆様の交流の場としてご利用いただければ幸いです。